

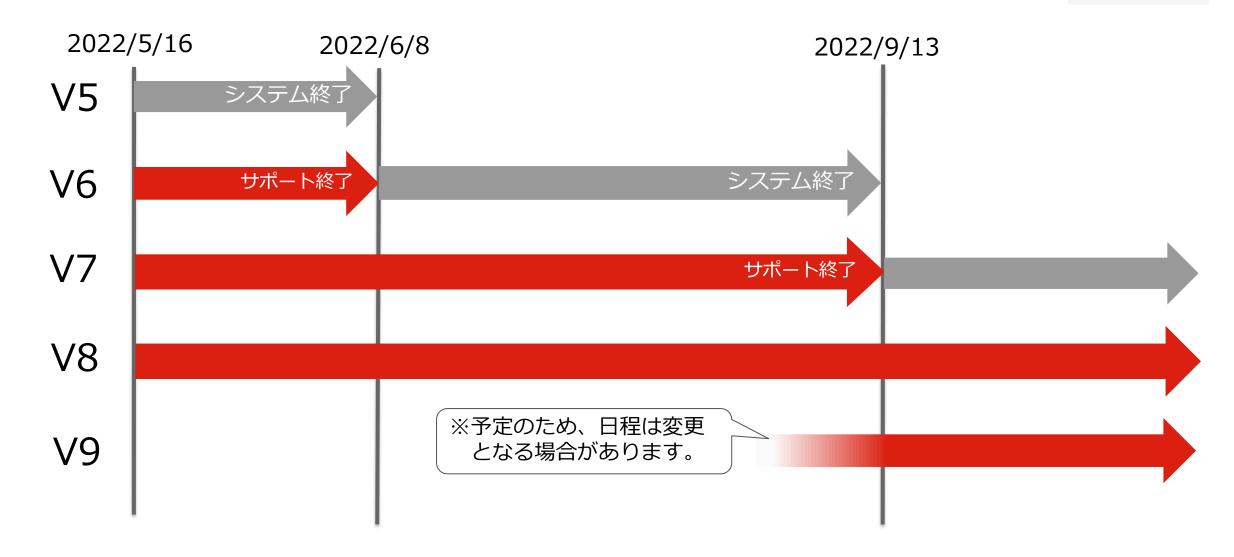
# Yahoo! JAPAN Ads API Webinar May, 2022

- 1. ロードマップ
- 2. v8アップデート情報
- 3. レポートのROW\_LIMIT\_ERROR(v6以降導入)
- 4. レポートの混雑状況
- 5. Java利用者向けのクライアントライブラリ
- 6. 質疑応答

# 1. ロードマップ

### Yahoo!広告 APIシステム終了、サポート終了スケジュール

APIパートナー限定



システム終了、サポート終了の予定は下記でも確認可能です。

https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/developers-guide/release-note.html

※Yahoo!広告 API: 以降、APIと表記

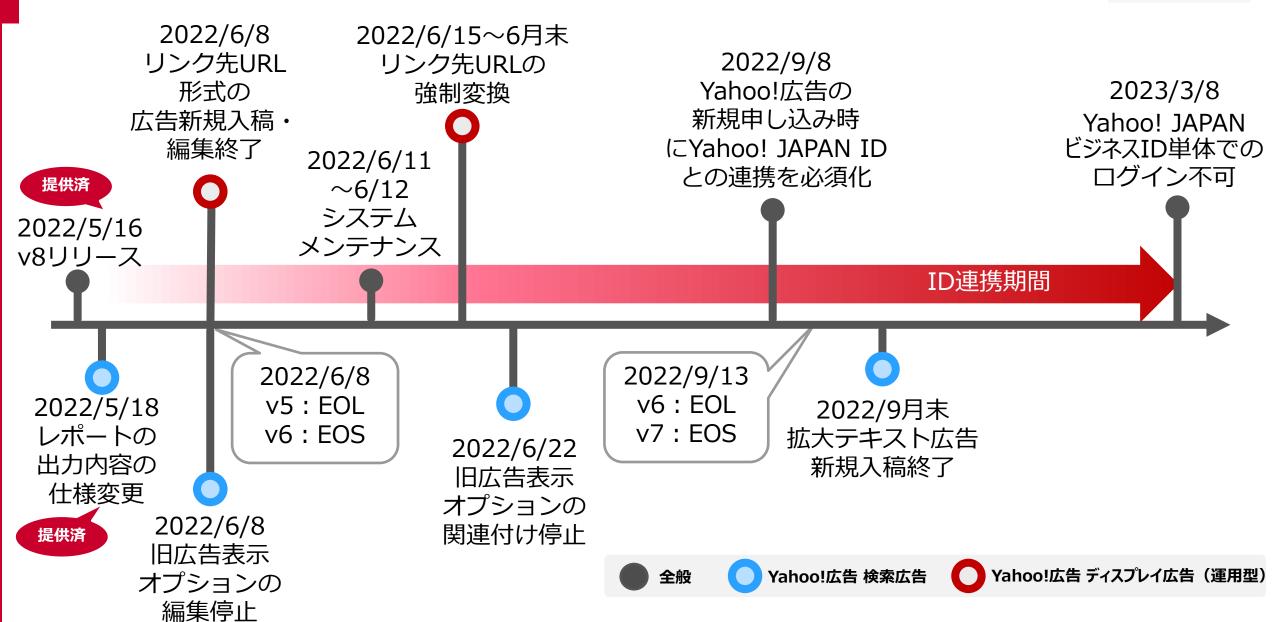
# API関連ロードマップ

2022年4~6月	2022年7~9月	2022年10月以降
年齢ターゲティング年齢区分一部変更	◯ 運用最適化スコア可視化	MCCの階層構造
提供済 半径エリアターゲティング	◯ アプリユーザーリス	ト管理 <b>後数MCCでのリスト共有</b>
<b>夏頃</b> レスポンシブ検索広告 アドカスタマイザー	動的検索連動型広告 新形式のページフィード提供開始	レスポンシブ検索広告 組み合わせレポート
<b>夏頃</b> レスポンシブ検索広告 アセットレポート		・キャンペーン間予算共有 ・シーズナル自動入札

※MCC:マイクライアントセンター



### 仕様変更関連スケジュール



# 【検索】レポートの出力内容の仕様変更について

#### ■概要

レポート作成時の初期設定であるフィルターを設定しなかった場合の仕様が変更となります。

■予定日

2022年5月18日(水)※実施済

#### 【変更前】

Segment項目指定なしの場合、IMPS=0は出力されます

キャンペーン名	IMPS	CLICKS
AAAAA	100	10
BBBBBB	0	0



Segment項目指定なしの場合、IMPS=0は出力されます

	キャンペーン名	IMPS	CLICKS
•	AAAAA	100	10
	BBBBBB	0	0



Segment項目指定ありの場合も、IMPS=0は出力されます

キャンペーン名	IMPS	CLICKS	日
AAAAA	100	10	2022/5/30
BBBBBB	0	0	2022/5/31

Segment項目指定ありの場合、実績があるデータのみ出力されます

キャンペーン名	IMPS	CLICKS	日
AAAAA	100	10	2022/5/30
BBBBBB	0	0	2022/5/31

# 【ディスプレイ】リンク先URLの強制変換について

#### ■概要

Yahoo!広告 ディスプレイ広告(運用型)のリンク先URL形式の広告の新規作成、および編集ができなくなります。

■予定日

2022年6月8日(水) ※日程は変更になる場合があります。

リンク先URLの新形式へ強制変換が2022年6月~9月に実施されます。 強制移行できなかった広告については、2022年11月から配信停止となります。配信停止となった 広告は、APIでの編集はできませんのでご注意ください。

上記のとおり、 2022年6月8日(水)以降はリンク先URL形式の広告のAPI経由での新規作成、旧リンク先URLと表示URLの編集はできなくなりますので、ご注意ください。

※旧リンク先URLと表示URL以外の編集はできます(広告名や配信オンオフなど)

(ご参考: 最終リンク先URL形式への移行のお願い)

https://marketing.yahoo.co.jp/special/final\_url\_format/index.html

## 【検索】拡大テキスト広告の利用終了

#### ■概要

Yahoo!広告 検索広告の拡大テキスト広告の新規入稿が終了となります。

■終了予定日 2022年9月末頃

終了以前に入稿した拡大テキスト広告は、引き続き配信されます。 システムによる自動移行は予定しておりません。拡大テキスト広告の新規入稿終了後は、運用効率の 良いレスポンシブ検索広告をご利用いただくようお願いいたします。

拡大テキスト広告の以下の機能は入稿終了後も継続して利用できます。

- -パフォーマンスレポートおよび統計情報での実績値の出力
- -広告の配信設定(オン/オフ)の変更

(ご参考) レスポンシブ検索広告について

https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/search/articledetail?lan=ja&aid=81509

# 2. v8アップデート情報

# 検索広告・ディスプレイ広告共通

ReportDefinitionServiceのreportDateRangeTypeにTHIS\_MONTH\_EXCEPT\_TODAY(本日を除く当月)を追加しました。

#### 【検索広告】

**v**7

THIS MONTH: 今月(今日を含む)



**V8** 

| THIS\_MONTH : 今月(今日を含む)

THIS MONTH EXCEPT TODAY: 今月(今日を含まない)

#### 【ディスプレイ広告】

ディスプレイ広告については、既存Enumの挙動がv8から下記のとおり変わりますので、ご注意ください。v7以前のバージョンでは「今月(今日を含まない)」のまま変わりません。

V7以前

THIS MONTH: 今月(今日を含まない)

V8 \\_\_\_



THIS\_MONTH: 今月(**今日を含む**)

THIS\_MONTH\_EXCEPT\_TODAY: 今月(今日を含まない)

# 検索広告

# レスポンシブ検索広告のアドカスタマイザー対応について

- 1. カスタマイザ機能の提供開始に伴い、下記のように変更します。
  - v8ではIFのみ提供で、実際に利用可能になるのは、2022年夏ごろを予定しています。
  - ※拡大テキスト広告で提供しているアドカスタマイザー機能とは利用方法などが異なるため、 システムによる自動移行は予定しておりません。

#### [新規追加]

CustomizerAttributeService AccountCustomizerService CampaignCustomizerService AdGroupCustomizerService AdGroupCriterionCustomizerService 対象バージョン: v8

2. AuditLogServiceでレスポンシブ検索広告のアドカスタマイザーに関する操作履歴を出力

各Serviceの利用法については、下記ベストプラクティスを参照ください。

https://github.com/yahoojp-marketing/ads-search-api-documents/blob/master/bestpractice/ja/autoinsert\_data\_responsive.md

# レスポンシブ検索広告のアドカスタマイザー対応について

#### 拡大テキスト広告のアドカスタマイザーとの違い

各種項目	レスポンシブ検索広告	拡大テキスト広告
挿入用広告の記述方法	{CUSTOMIZER. 属性:任意のデフォルトテキスト}	{=リスト名.項目名:任意のデフォルト テキスト}
デバイスによる 広告文の切替	キャンペーンのデバイスターゲティング で実施	FeedItemServiceの 「devicePreference」項目
地域による 広告文の切替	キャンペーンの地域ターゲティングで実 施	FeedItemServiceの「location」項目 で実施
曜日による 広告文の切替	キャンペーンの曜日ターゲティングで実施	FeedItemServiceの「scheduling」項目で実施
開始・終了日	キャンペーンのスケジュール設定で実施	FeedItemServiceの「scheduling」項目で実施

(ご参考:レスポンシブ検索広告 アドカスタマイザー)

https://s.yimg.jp/images/ads-promo\_edit/support/pdf/202206\_YSA\_RASadcustomizer.pdf

(ご参考:広告で使用できる埋め込み関数)

https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/search/articledetail?lan=ja&aid=72897&o=default

## レスポンシブ検索広告のアセットレポート対応について

アセットレポートの提供開始に伴い、下記のように変更します。

ReportDefinitionServiceのreportTypeにRESPONSIVE\_ADS\_FOR\_SEARCH\_ASSET
 (レスポンシブ検索広告アセットレポート)を追加
 運用担当の方には重要なレポートとなりますので、是非対応をご検討ください。

<sup>〒位置の</sup> 国定	▼アセット タイプ	▼審査状況	アセット
番目 <b>1</b>	タイトル	承認済み	タイトル1
しない	タイトル	承認済み	タイトル2
しない	タイトル	承認済み	タイトル3
しない	説明文	承認済み	説明文1

※v8ではIFのみ提供で、実際に利用可能になるのは、6/20(月)ごろを予定しています。

(ご参考:レスポンシブ検索広告アセットレポート)

https://s.yimg.jp/images/ads-promo\_edit/support/pdf/202204\_YSA\_RASasset.pdf

# 新しいコンバージョン測定の目的について

ConversionTrackerServiceのcategoriesについて、下記のように変更します。

[追加] QUALIFIED\_LEAD

CONVERTED LEAD

対象バージョン: v8

[廃止] IMPORTED\_LEAD

- ※v8リリース時点(2022年5月16日(月))では、IFのみの提供でした。 既に2022年5月18日(水)からご利用可能です。
- ※自動移行は2022年5月19日(木)~ 2022年5月31日(火)で実施中です。
- ※v7にIMPORTED\_LEADは残りますが、利用はできません。

# 新しいコンバージョン測定の目的について

v7より追加された新しいコンバージョン測定の目的は、 2022年5月18日(水)に利用可能となりました。

※レポートは先行して新しいコンバージョン測定の目的で出力されていましたが、 このリリースにより、コンバージョンに設定されている新しい目的とレポートの目的が 一致するようになります。

(ご参考:新しい方式のコンバージョン測定の目的設定について)

https://s.yimg.jp/images/ads-promo\_edit/support/pdf/2204\_YSA\_CONV.pdf

# ディスプレイ広告

# 半径エリアターゲティングについて(運用型)

半径エリアターゲティングの提供開始に伴い、座標・半径の指定によるエリアターゲティングに対応しました。

AdGroupTargetService、StatsServiceの geoTargetに、以下を追加

- areaSearchType…エリアの種類"RADIUS"(半径指定)または"GEO"(地域)※デフォルトは"GEO"
- · latitudeInMicroDegrees…緯度(※)
- ·longitudeInMicroDegrees…経度(※)
- ・radius…半径(km) 最大80kmまで
- ・description…指定した地点の説明

※マイクロ表記のため、1度と指定したい場合は、 100000を指定します。

```
AdGroupTargetService#add,set,replaceのリクエスト例
 "accountId": 12345,
 "operand" : [
   "campaignId": 1,
   "target": {
     "geoTarget": {
       "areaSearchType": "RADIUS",
       "latitudeInMicroDegrees": 35404651,
       "longitudeInMicroDegrees": 139441385,
      "radius" : 10,
       "description": "東京ガーデンテラス紀尾井町付近"
```

年齢ターゲティング成年年齢引き下げに伴い、下記のように変更します。

[追加]

GT\_RANGE18\_19

[廃止]

GT\_RANGE15\_19

v7以前の旧バージョンは、GT\_RANGE15\_19という名称ですが、 2022/04/04以降、 18歳〜19歳を対象として扱います。

#### [v7以前]

GT\_RANGE15\_19: 18歳~19歳

GT\_RANGE20\_24:20歳~24歳

GT\_RANGE25\_29:25歳~29歳

• • •

GT\_RANGE70\_UL2:70歳~

#### [8v]

GT\_RANGE18\_19:18歳~19歳

GT\_RANGE20\_24:20歳~24歳

GT\_RANGE25\_29:25歳~29歳

. . .

GT\_RANGE70\_UL2:70歳~

### パフォーマンスデータの表示期間について(運用型/予約型)

ConversionTrackerService、StatsServiceのstatsPeriodについて、下記のように変更します。

[新規追加]

REALTIME\_LAST25MONTH(過去25カ月間、本日を含む)

[廃止]

DEFINITE\_VALUE\_LAST25MONTH(過去25カ月間)

# 3. レポートのROW\_LIMIT\_ERRORについて

# 【検索】レポートのROW\_LIMIT\_ERRORについて

v6にて、reportIncludeZeroImpressionsフィールドが廃止されたため、フィルタ指定がない場合、実績のない行も含めて出力されるようになりました。この変更に伴い、取得対象データに実績のないデータが含まれる場合、結果が100万行以上はエラーとなります。

フィルタ指定	対象データが100万行以上	対象データが100万行未満
IMPS>0	取得可能	取得可能
IMPS = 0	ROW_LIMIT_ERROR	取得可能だが全件ではない
なし	ROW_LIMIT_ERROR	取得可能だが全件ではない

v6以降のバージョンでは、フィルタ条件でIMPS、ALL\_CONV等の実績に関わる項目のどれかを必ず1以上に設定していただくようお願いいたします。

(ご参考: ReportDefinitionService v6 移行ガイド)

https://github.com/yahoojp-marketing/ads-search-api-documents/tree/master/migration/ja/v6/ReportDefinitionService

# レポートのROW\_LIMIT\_ERRORについて

# [関連する質問]

Q1.IMPS=0を指定した場合、実績のないデータが100万行以下なら取得可能か?

A1. ROW\_LIMIT\_ERRORは発生しませんが、すべての実績のないデータが返ってくるわけではないため、Q2の方法で取得いただくことを推奨します。

# レポートのROW\_LIMIT\_ERRORについて

Q2.IMPS=0のデータをどのように取得すべきか?

A2.以下のようにマスタとレポートを突き合わせて取得いただくよう、お願いいたします。

- 例)キーワードの場合
- ①AdGroupCriterionService/getでマスタを取得する
- ②レポートで取得したIMPS>0のデータと①で取得したマスタを 比較して、IMPS=0のデータを取得する

# 4. レポートの混雑状況について

# 検索広告 レポートの負荷状況

#### 2022/5/18 取得

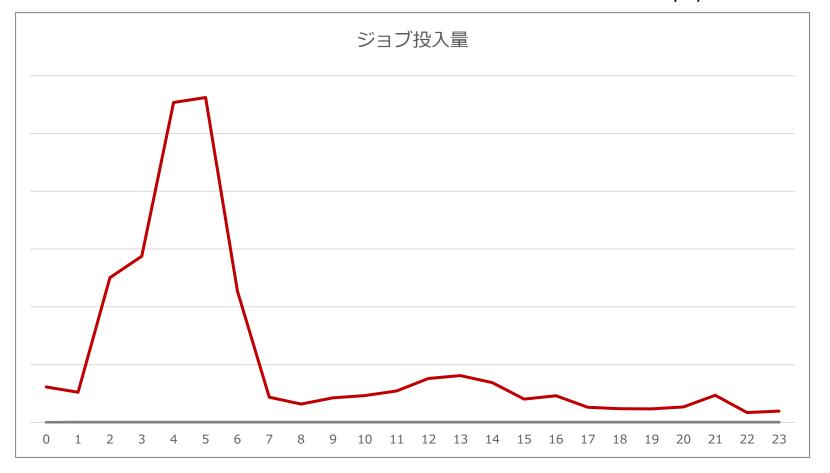
#### コメント

・最大投入量:5時台

・最小投入量:22時台

### 前回との差

- ・前回は4時台が最大 だったが、今回は 5時台
- ・前回あった2時台の 山がなくなった



# ディスプレイ広告 レポートの負荷状況

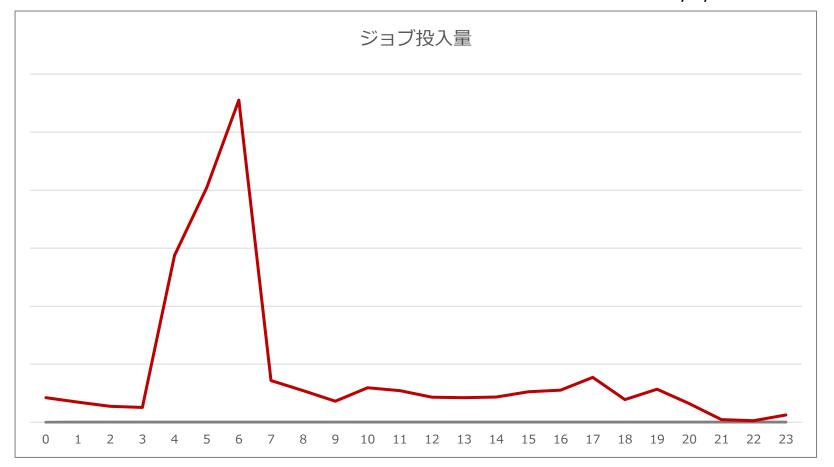
#### 2022/5/18 取得

#### コメント

- ・最大投入量:6時台
- ・最小投入量:22時台
- ・21~23時台は他の 時間帯より投入量が 1桁少ない

#### 前回との差

・4時台の投入量が 5時台に比べて少ない (前回は同程度)



# 5. Java利用者向けのクライアントライブラリについて

## Java利用者向けのライブラリについて

Entity、Service、APIクライアント(Oauthのトークン更新含む)などYahoo!広告 APIをコールするために必要な実装がすべて提供されるようになりました。 利用者は提供されたクラスを順番に呼び出すだけでAPIをコールできるようになりました。

```
String clientId = "INSERT_CLIENT_ID_HERE";
String clientSecret = "INSERT_CLIENT_SECRET_HERE";
String refreshToken = "INSERT_REFRESH_TOKEN_HERE";
YahooJapanAdsApiClient yahooJapanAdsApiClient = new YahooJapanAdsApiClient(clientId, clientSecret, refreshToken);

// Get the AccountService.
AccountServiceApi accountService = new AccountServiceApi(yahooJapanAdsApiClient);
// Create the AccountServiceSelector.
AccountServiceSelector accountServiceSelector = new AccountServiceSelector();
// Get the account.
AccountServiceGetResponse accountServiceGetResponse = accountService.accountServiceGetPost(accountServiceSelector);
```

#### トークン取得時の「リトライ」などの仕組みも外から指定できるよう工夫しています。

```
// アクセストークン更新時のコール単位でリトライの設定をデフォルトから変更するにはシステムプロバティを使用します。
System.setProperty("jp.co.yahoo.adsdisplayapi.oauth2.retry.max_attempts", "3");
System.setProperty("jp.co.yahoo.adsdisplayapi.oauth2.retry.initial_interval", "1000");
System.setProperty("jp.co.yahoo.adsdisplayapi.oauth2.retry.multiplier", "2");
System.setProperty("jp.co.yahoo.adsdisplayapi.oauth2.retry.max_interval", "2000");
```

### Java利用者向けのライブラリについて

#### mvnrepository.comから取得可能です。

- https://mvnrepository.com/artifact/jp.co.yahoo.api-ads/ads-search-api-lib
- https://mvnrepository.com/artifact/jp.co.yahoo.api-ads/ads-display-api-lib

#### (ご参考: Yahoo! JAPAN Ads Display Ads API Client Library for Java)

- https://github.com/yahoojp-marketing/ads-display-api-java-lib
- ・https://github.com/yahoojp-marketing/ads-search-api-java-lib (ご参考: サンプルプログラム)
- https://github.com/yahoojp-marketing/ads-display-api-java-samples
- https://github.com/yahoojp-marketing/ads-search-api-java-samples



#### Yahoo!広告 ウェブサイト

https://marketing.yahoo.co.jp/service/yahooads/